

外部点検実施方針(平成 29～33 年度)

1 目的

市民の視点による事業の点検を実施し、効率的な事業の推進を図るとともに、行政サービス・行政組織の質の向上につなげる。

2 点検対象 ～テーマを設定～

(1) 対象

第七次福井市総合計画実施計画の「主要な事業」

(2) 抽出

総合計画の分野毎に点検する

平成 29 年度 「Ⅰ 快適に暮らすまち」
 平成 30 年度 「Ⅱ 住みよいまち」
 平成 31 年度 「Ⅲ 生き活きと働くまち」
 平成 32 年度 「Ⅳ 学び成長するまち」
 平成 33 年度 4 年間の総括

分野の範囲から、点検の候補となる事業を絞り、委員がテーマ設定をした上で、「主要な事業」を選択する

<除外要件>

・新規/終了事業 ・ハード関連事業 ・義務的な事業（協定・契約事業、内部事務等）

3 点検の進め方 ～十分に時間をかけて～

(1) 体制

行政改革推進委員を「外部点検委員」とする（2 班体制・各 5 名）

(2) 点検数・進め方

1 班あたり 4 つ程度の「主要な事業」を点検（1 事業あたり約 1 時間 30 分）

4 点検の視点と評価方法 ～めざす方向性の共有～

(1) 点検の視点

幅広い視点から事業を確認し、「質の高い行政経営」をめざす（委員・所属）

(2) 評価方法と対応

事業の質を高めるための具体的な提案（委員）

提案内容の検討・実行（所属）

5 各所属へのお願い ～発展的な協議のために～

点検対象所属：点検資料の作成、点検への対応

※ 点検対象外の所属においても、必要に応じて、テーマ内の関連事業の資料作成や概要説明等をお願いすることがあります。